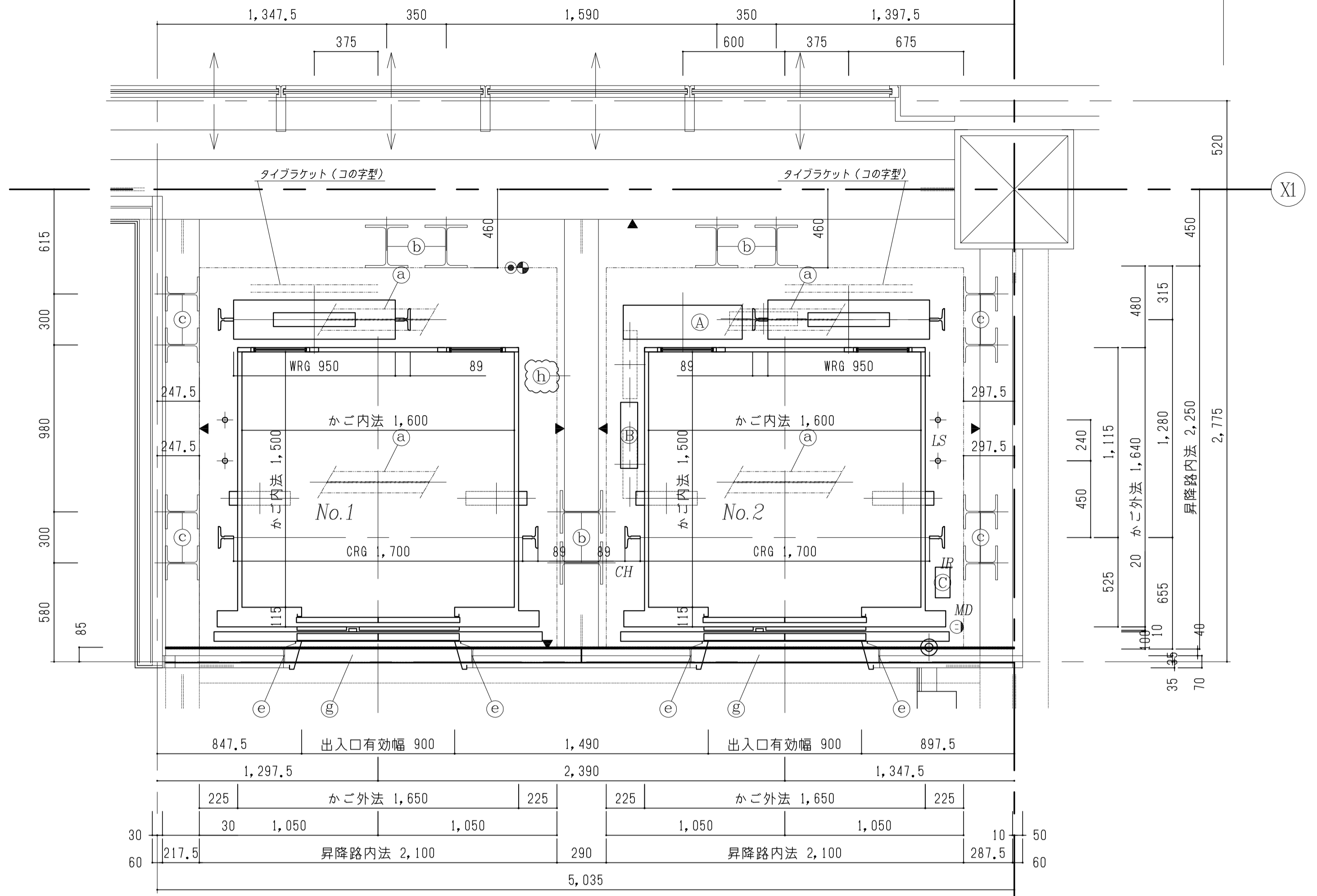


(B1F) 昇降路平面図 s=1/20

△: 防水仕上層(地中梁面)を示す。



(1-10F) 昇降路平面図 s=1/20

▲: 耐火ヒック EP塗装面を示す。

ビット部反力 (kN) : 長期荷重

R1	R2	R3	R4
35	37	56	32

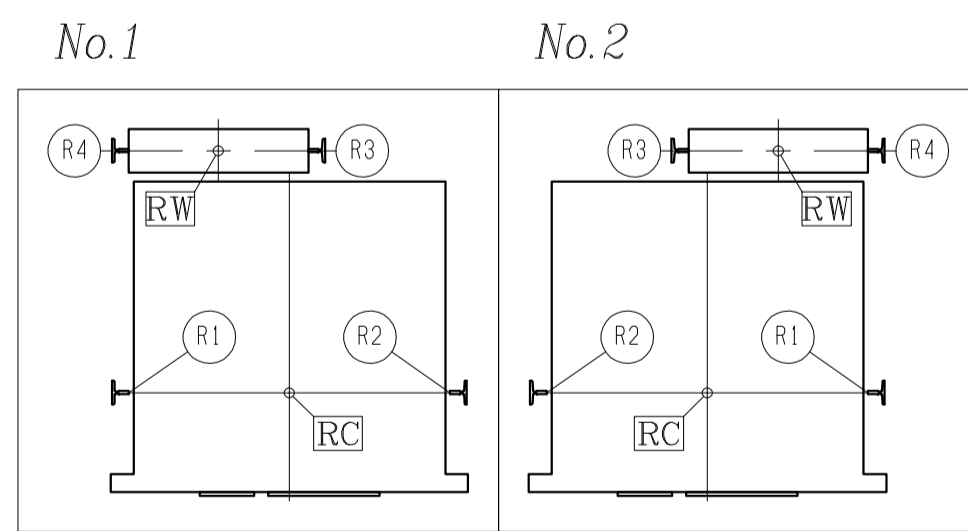
ビット床衝撃力 (kN) : 短期荷重

RC	RW
126	114

レールに作用する荷重値 (kN)

Py	Px	Py	
	かご	11.5	7.2
	おもり	15.3	7.7

短期荷重による建築部材のたわみは 5 mm 以下とすること。



ビット部反力 (kN) : 長期荷重

R1	R2	R3	R4
34	36	55	31

ビット床衝撃力 (kN) : 短期荷重

RC	RW
126	113

レールに作用する荷重値 (kN)

Py	Px	Py	
	かご	11.5	7.2
	おもり	15.3	7.7

短期荷重による建築部材のたわみは 5 mm 以下とすること。

No. 1

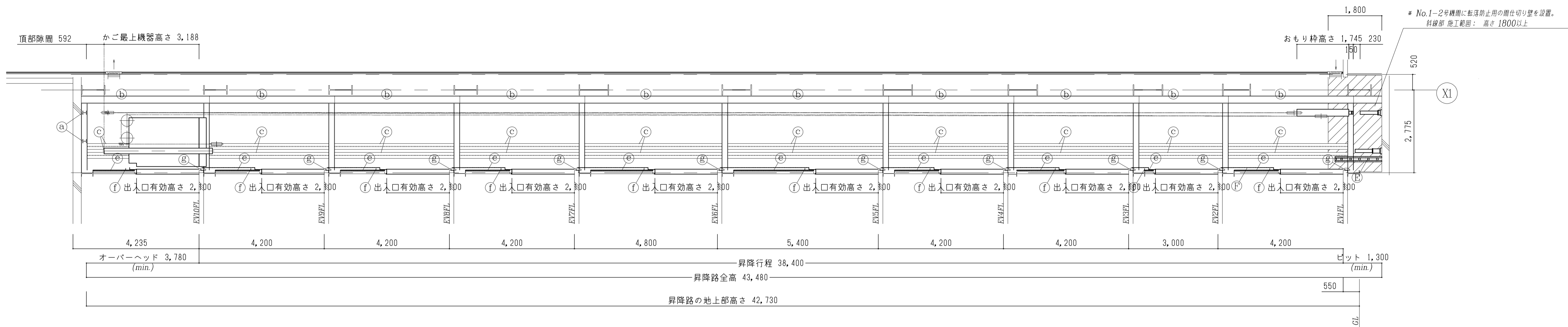
記号	種別	線種等	引込み高さ	引出し長さ	
⊕	動力用電源	3φ 3W AC/GC 200V 60 Hz			
		幹線サイズ (mm ²)	8	14	22
		幹線こう長 (m)	25	44	67
		電気室ブレーカ (A)	50		
		接地線 (mm ²)	3.5	10/1-100	300 mm
	電源設備容量 (kVA)	6.0			
	動力用自家発電容量 (kVA)	50			
	制御室内降圧トランス容量 (kVA)	0.15			
⊕	照明用電源	1φ 2W AC/GC 100V 60 Hz			
		照明用電源容量 (kVA)	2.0		
		照明用自家発電容量 (kVA)	1.0		
⊕	クーラー用電源	1φ 2W AC 200V 60 Hz			
		クーラー用電源容量 (kVA)	2.0		
⊕	ビットコンセント	AC100V 10A 1個	10/1-100		
⊕	電話回線用配線	PVC0.9-2C	10/1-100	15000 mm	
⊕	監視用配線	CPEVS(シールド) 1.2-30Pr			
⊕	火災発生信号用配線	HP1.2-2C			
⊕	ITVモニター用配線	5C-2VX2	10/1-100	15000 mm	
⊕	放送設備用配線	HP1.2-3C			

No. 2

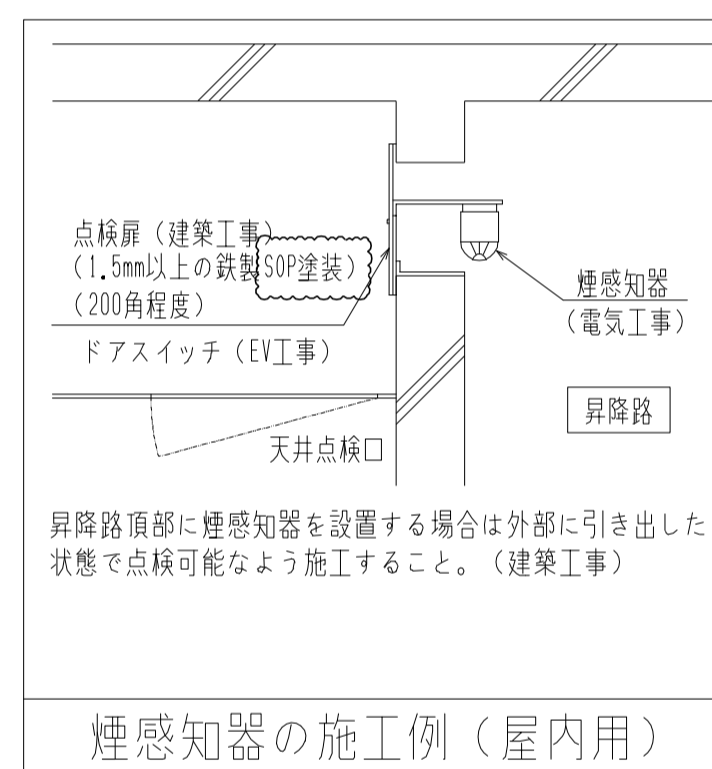
記号	種別	線種等	引込み高さ	引出し長さ	
⊕	動力用電源	3φ 3W AC 200V 60 Hz			
		幹線サイズ (mm ²)	8	14	22
		幹線こう長 (m)	25	44	67
		電気室ブレーカ (A)	50		
		接地線 (mm ²)	3.5	10/1-100	300 mm
	電源設備容量 (kVA)	6.0			
	動力用自家発電容量 (kVA)	50			
	制御室内降圧トランス容量 (kVA)	0.15			
⊕	照明用電源	1φ 2W AC 100V 60 Hz			
		照明用電源容量 (kVA)	2.0		
		照明用自家発電容量 (kVA)	1.0		
⊕	クーラー用電源	1φ 2W AC 200V 60 Hz			
		クーラー用電源容量 (kVA)	2.0		
⊕	ビットコンセント	AC100V 10A 1個	10/1-100		

高周波対策
高周波漏れ電流と高周波ノイズの影響を低減するため、下記対策を講じること。

- 漏電遮断器等を設置する場合は「インバータ対応型」とし、感電電流値は昇降機1台あたり50mA(感度設定値100mA相当)の漏れ電流とすること。
- 昇降機と同一電源トランスを使用している機器の漏電遮断器、漏電警報器にも「インバータ対応型」を使用すること。
- 昇降機の動力線と弱電機器の電源・信号線は、平行配線不可とする。やむを得ず平行配線する場合は、1m以上離すこと。
- 昇降機の電源トランスと弱電機器の電源トランスを分離すること。
- 昇降機のアース線と弱電機器のアース線は、各々独立して配線のうえ、接地すること。(接地極は同一可。)
- 昇降機の昇降路や動力線の近くにラジオや通信機器のアンテナを設置不可とする。



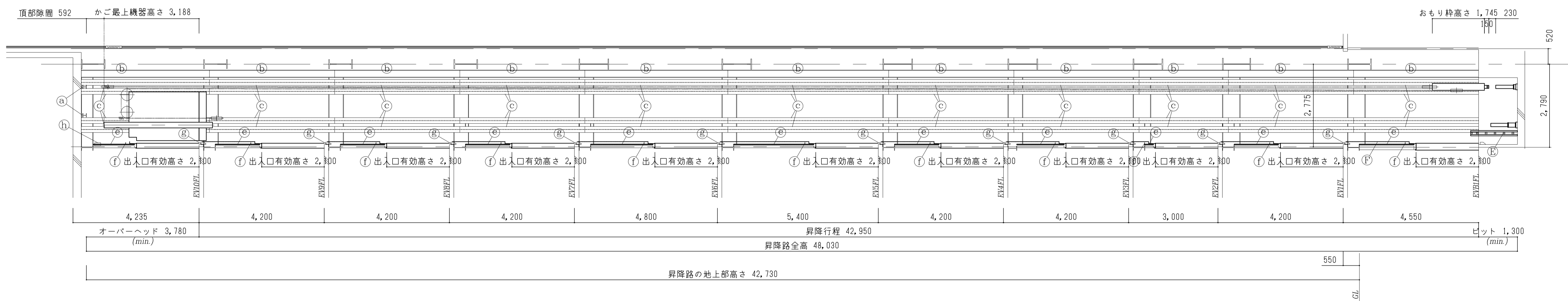
昇降路断面図 s=1/70
No.2



煙感知器 (No.1号機例)

a	20kN 吊りビーム	(建築工事)
b	H-250×250×9×14	
c	H-200×200×8×12	
e	L-90×90×7	
f	L-65×65×6	
g	L-90×90×7	
h	煙感知器 (No.1に設置)	(電気工事)

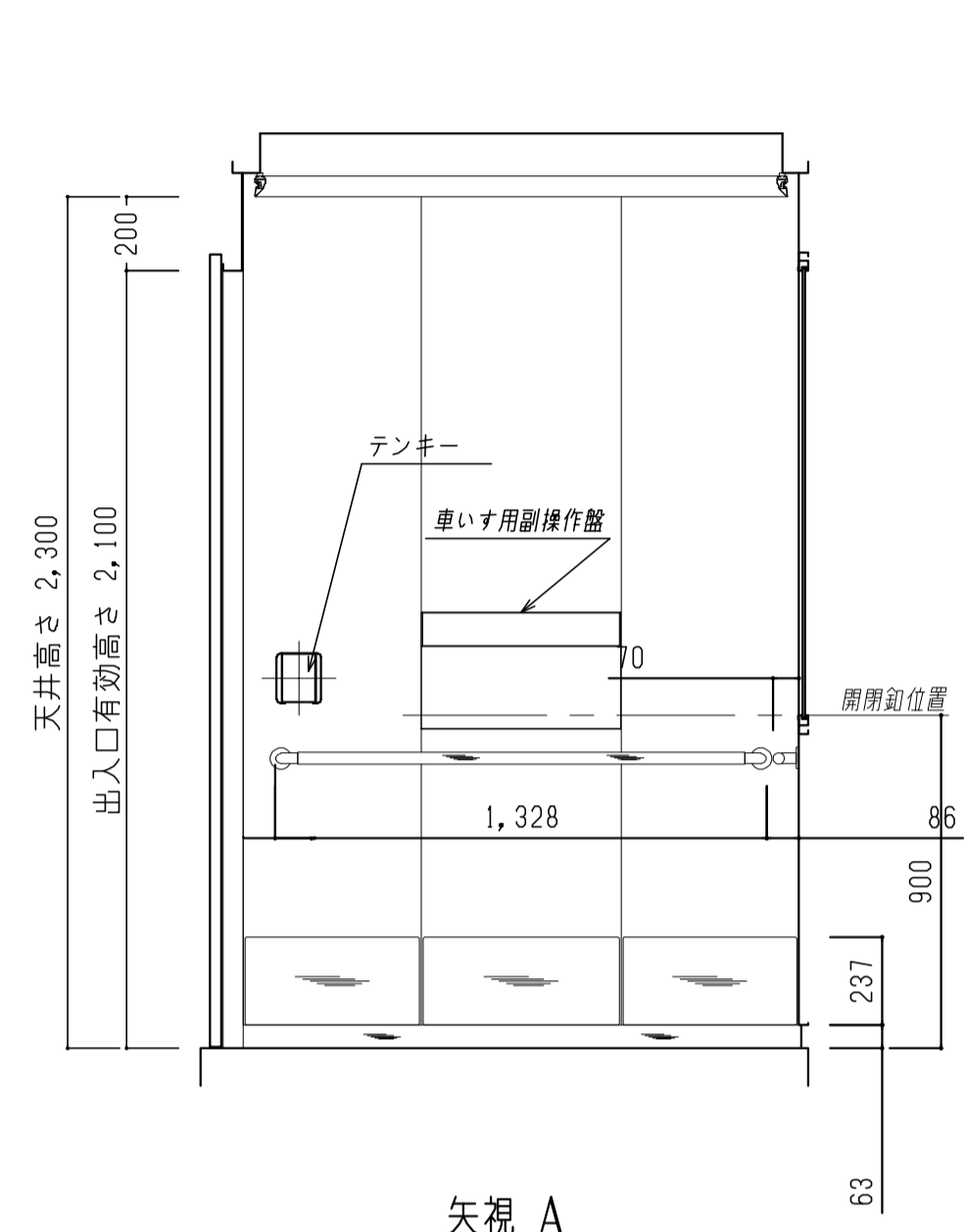
E	タラップ	(EVI専)
F	フェッシャープレート	



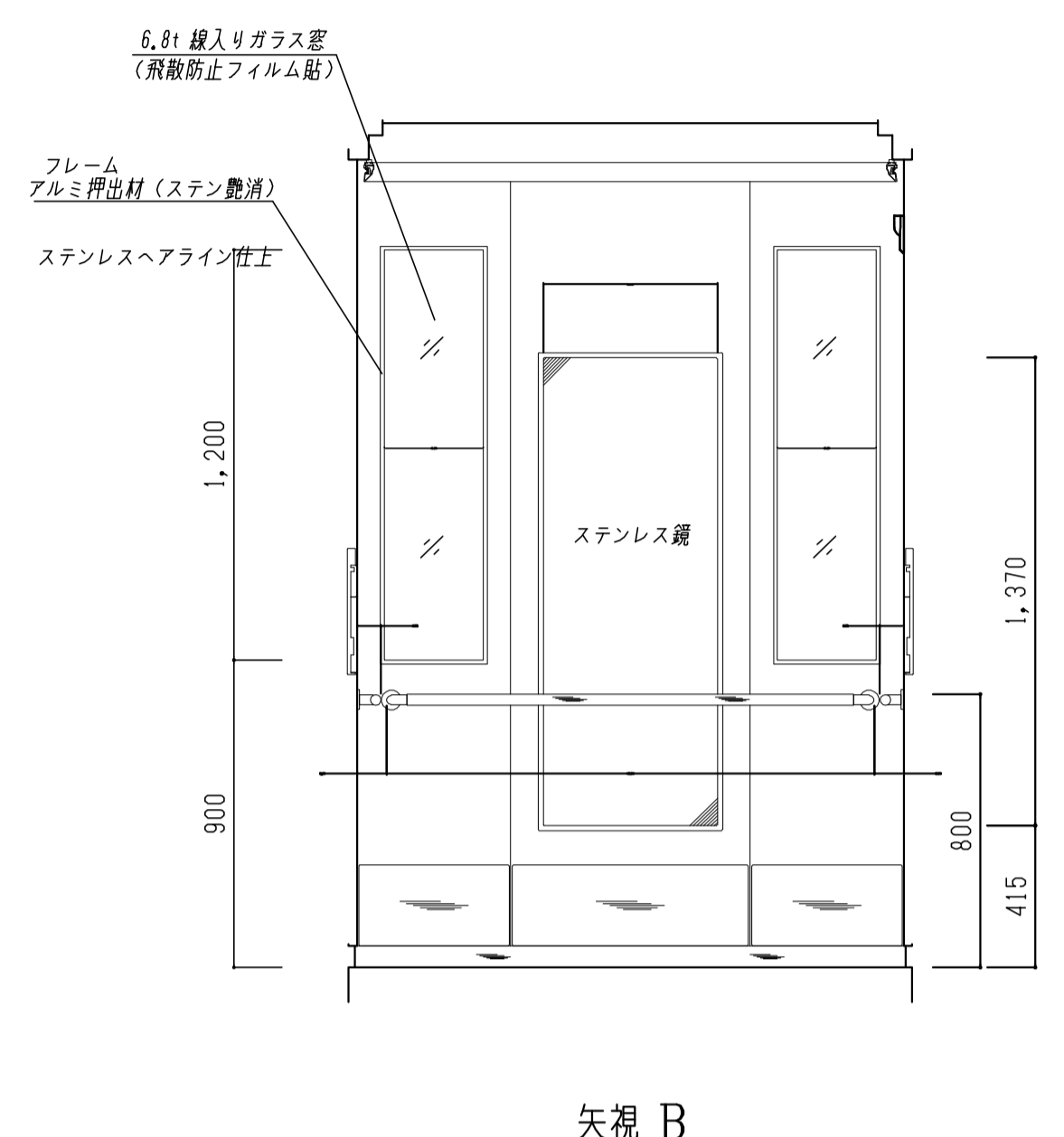
昇降路断面図 s=1/70
No.1

質疑NO.1104

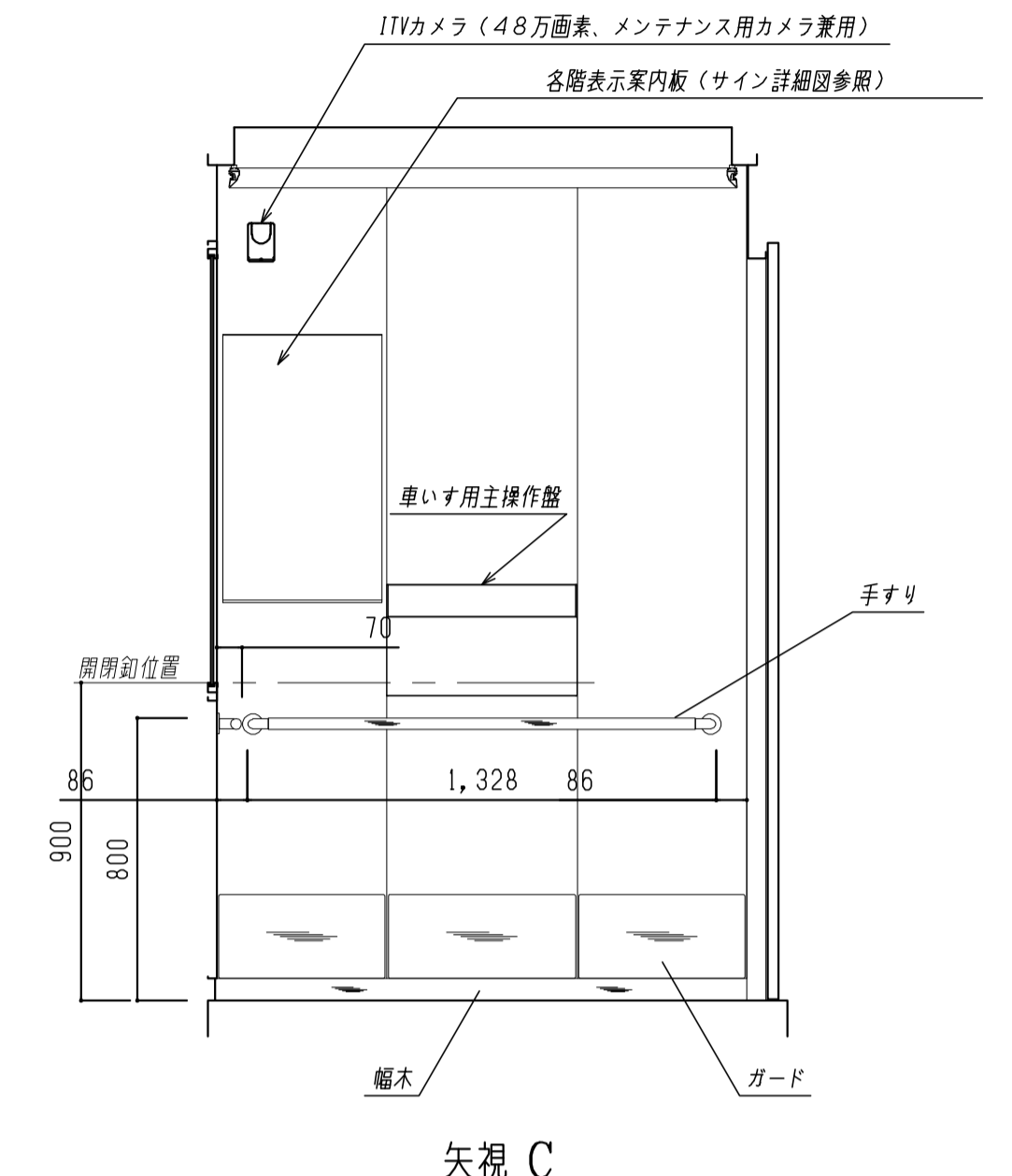
工事名	吹田市北部消防庁舎等複合施設建設工事		
図面名	1・2号機エレベーター詳細図(3)		
設計	縮尺	A1:1/70	A3:1/140
	図面番号	ELV-003	
令和 年 月 日			



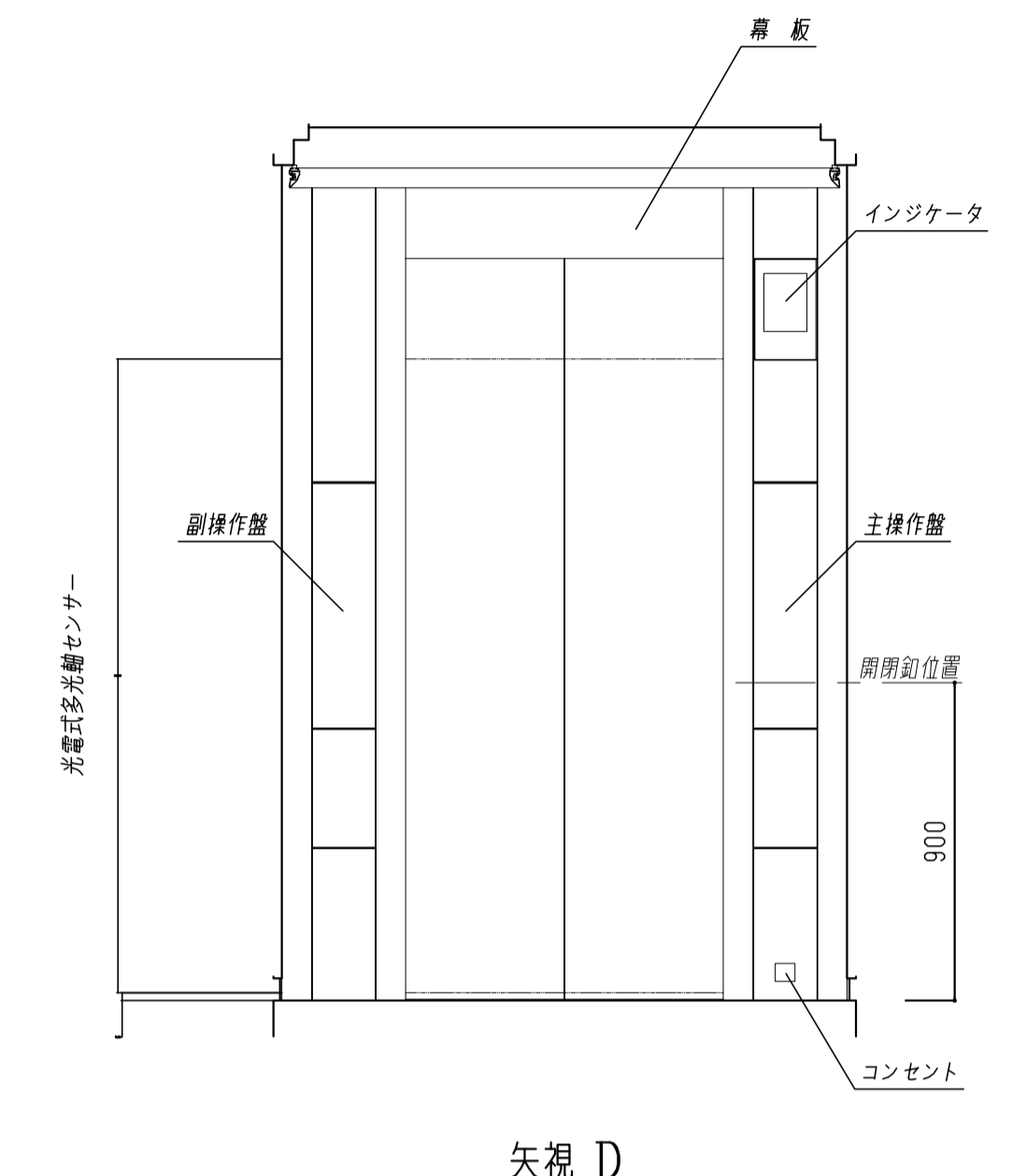
矢視 A



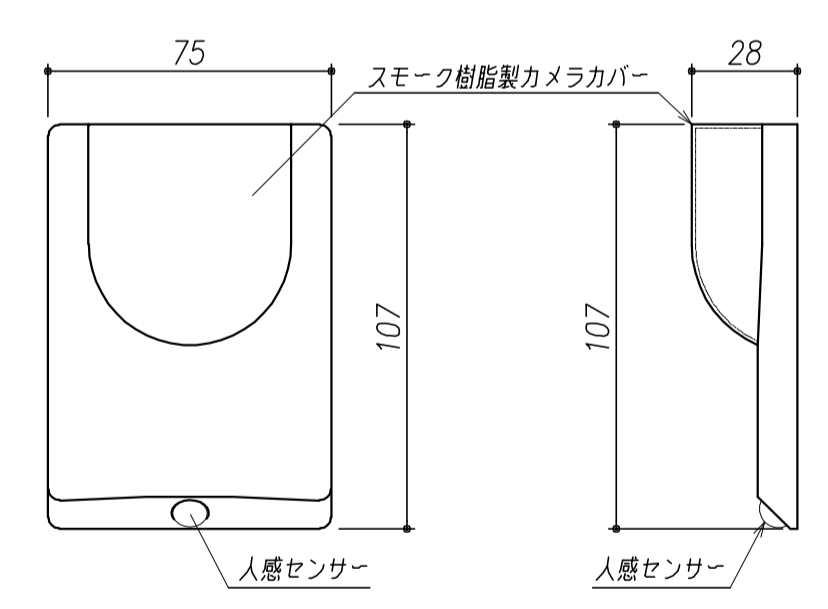
矢視 B



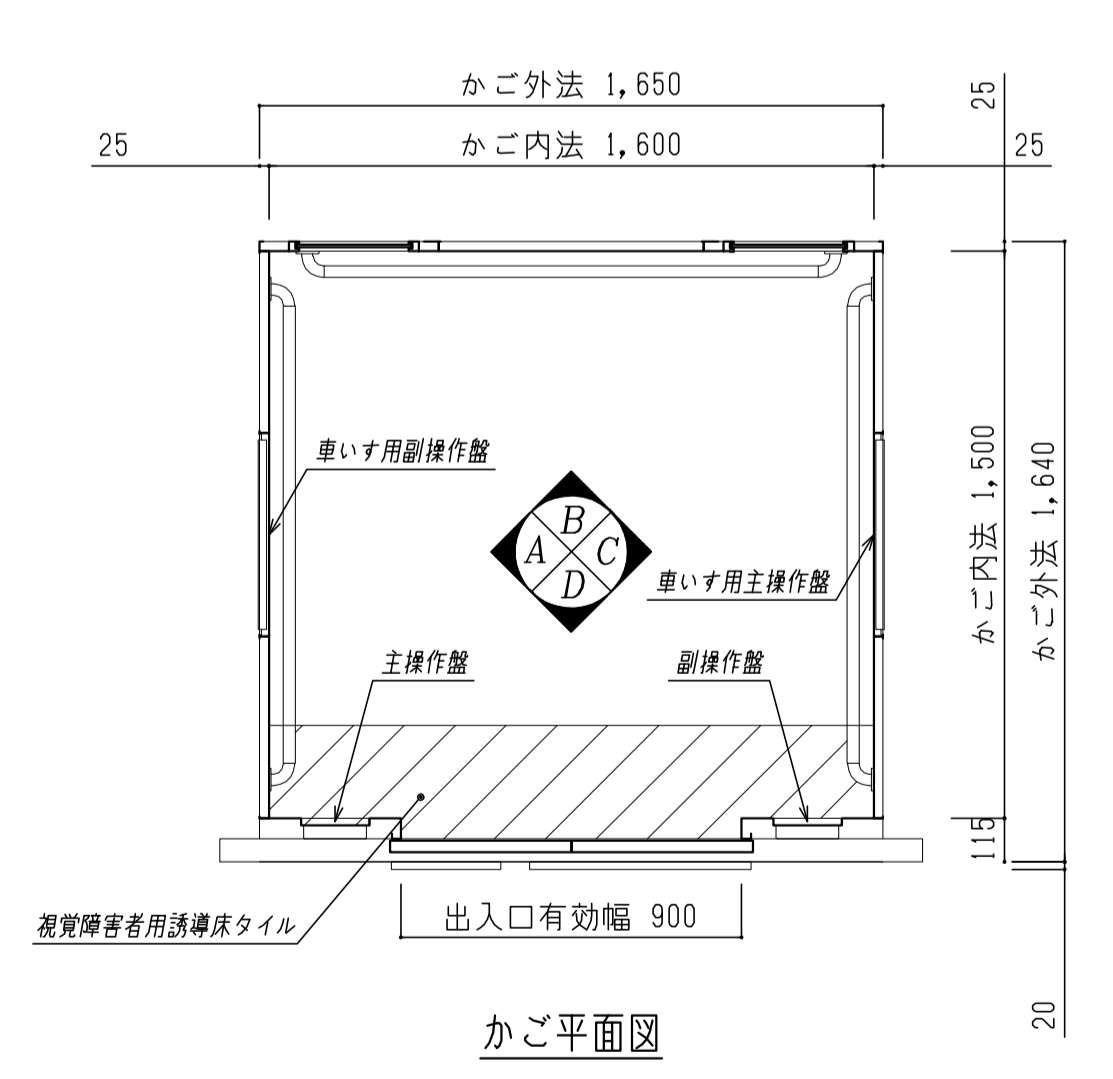
矢視 C



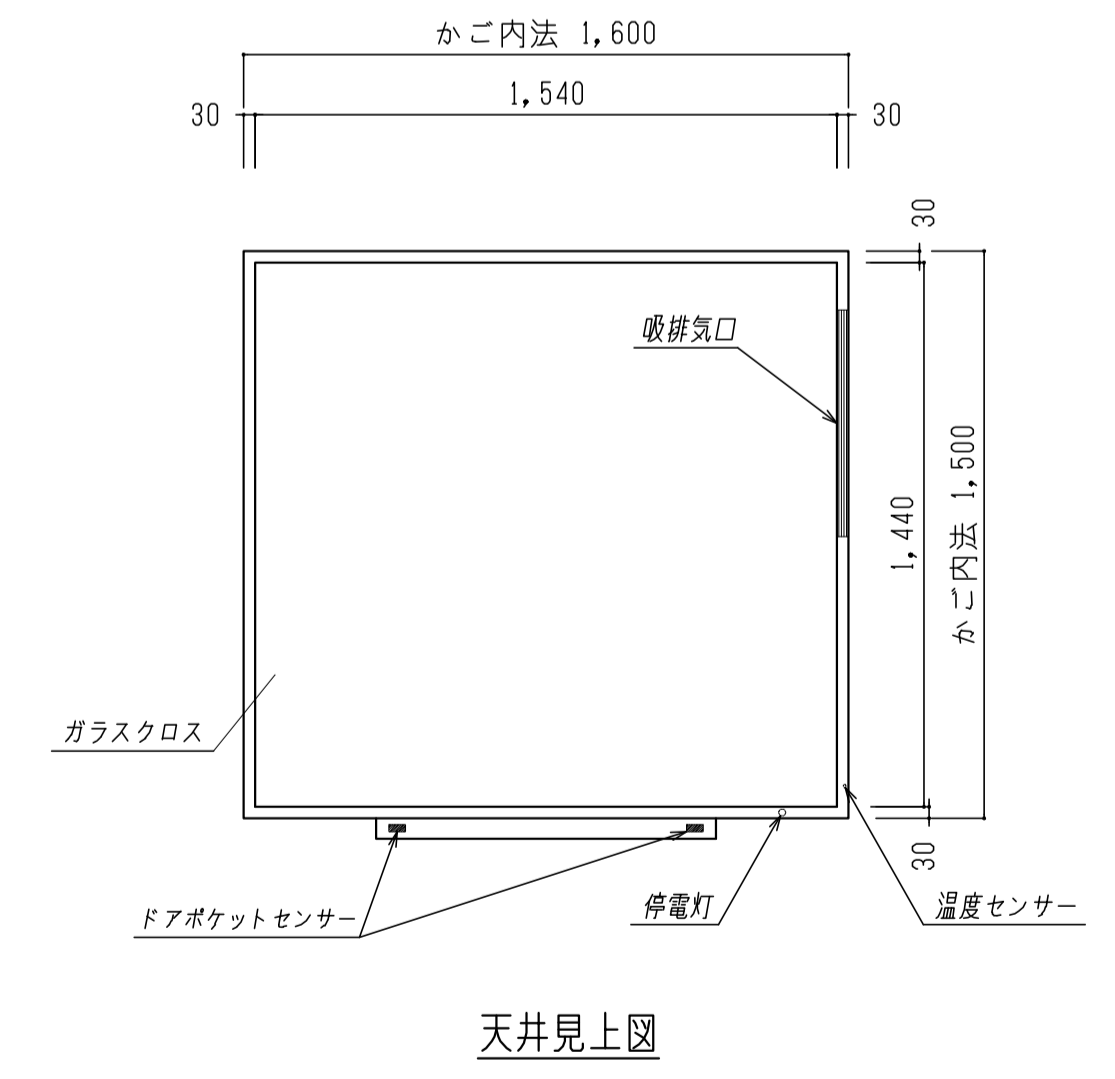
矢視 D



カメラ詳細図



かご平面図



天井見上図

参考図

No.1、2 共通

かご内室図 s=1/20

工事名	吹田市北部消防庁舎等複合施設建設工事		
図面名	1・2号機エレベーター詳細図(4)	縮尺	A1:1/20 A3:1/40
設計		図面番号	ELV-004
令和 年 月 日			

仕様一覧	
号機	No.3
用途	乗用(兼非常用/車いす用)
制御方式	インバータ制御方式(電力回生無し)
運転操作方式	乗合全自動方式
積載	1150 kg 17名
速度	105 m/min
動力用電源	三相3線 200 V 60 Hz
照明用電源	単相 100 V 60 Hz
巻上電動機	13 kW
停止階及び数	〈正面〉 B1, 1-10階 11箇所 〈背面〉 階 箇所
かご内法	〈開口〉 1800mm(奥行) 1500mm(高さ) 2805mm
出入口寸法	〈開口〉 1500mm(高さ) 2100mm
戸の方式	4枚 両引き(電動式)
おもり	90 %バランス
荷重条件	*1 250 kg以下

地震時管制運転	●: <P・S波> リスタート運転機能付
火災時管制運転	●
停電時自動着床	●
冠水時管制運転	●
自家発時管制運転	-
緊急地震速報連動	-
長期地震時管制運転	-

カードポケットセンサー	●
光電式ドアニック	●
光電式多光軸ドアセンサー	●
ドアエッジセンサー	-
ドアウインカー	-

車いす仕様	●
音声案内装置(かご内設置)	●: 四ヶ国語放送(通常時:日英、緊急時:日英中韓)
視覚障がい者仕様(点字)	●
聴覚障がい者仕様(応答灯付インターホン呼びボタン)	●
応答灯付タクトイルボタン	●
走行お知らせ音	●
数値降層 10mm	-: (300mm)

三方枠	全階	大枠 ステンレスヘアライン仕上
扉		
扉	全階	鋼板塗装仕上
運賃乗場ドア		-
防犯窓	*2	-
数居	全階	硬質アルミ製
表示機器	全階	液晶表示(混雑表示付) / 押ボタン組込
押ボタン	全階	35φ 抗菌樹脂ボタン(タクトイル) (発音機能付)
フェースプレート	全階	ステンレスヘアライン仕上

天井	スタンダードタイプ
襖壁	ステンレスバイブレーション仕上(入口柱一体)
入口柱	-
側壁	鋼板塗装仕上
扉	鋼板塗装仕上
扉	鋼板塗装仕上
幅木	アルミマイルド仕上
床	1:6.0 ゴムタイル
数居	硬質アルミ製
換気装置	クーラー(蒸散式)
表示機器	液晶表示/操作盤組込
押ボタン	35φ 抗菌樹脂ボタン(タクトイル) (発音機能付)
フェースプレート	ステンレスバイブレーション仕上
手すり	32φ ステンレスヘアライン仕上(施部亜鉛ダイカスト製)
鏡	ステンレス鏡面仕上(ビス止め)
ガード	-
保護帯	-
床マット	-
ITVカメラ	●: 4.8万画素、メンテナンスカメラ兼用

特記仕様	非常呼び音 1A 映像分配器 放送用スピーカー かご内非常呼びボタン(単独) かごドア両側セーフティ付 外部供給信号による基準階復帰 インターホン 乗場車いすシンボルマーク鏡板 かご内テンキー設置(材料支給)
監視盤	●: 本工事

高調波対策	(1) 標準対策 ● 【EM】フィルタ 零相リアクトル 【回路分類No.31 6バルス換算係数K1=3, 4】 (2) オプション対策 ● 【(1)+DCリアクトル】 【回路分類No.33 6バルス換算係数K1=1, 8】
-------	--

基本仕様
最寄階放出運転
戸開き不能時放出運転
乗り過ぎ検出(警報ブザー及び音声案内)
各階強制停止運転(各件運転)
昇降機耐震設計・施工指針(2016年版) 対応
戸開走行保護装置(平成20年改正建築基準法施行令対応)
イオンフル(プラスマクラスター技術搭載)
耐震クラス (S14)

エコロジー機能
かご天井 LED照明(液晶インジケータのバックライトもLED化)
シックハウス対策(法令(建基)に基づいたシックハウス対策に対応)
かご照明の自動休止

地震管制後の自動診断・回復運転
メンテナンス用カメラによる、遠隔映像監視・遠隔閉込放出対応
24時間リモート点検
聴覚障がい者仕様: 応答液晶表示(仕様が付加された場合、契約に関わらず有効)
情報モニター: コンテンツの配信及び表示(モニター本体の有無は仕様による)

車いす仕様	
乗場	車いす専用乗場ボタン
かご内室	車いす専用かご主制御装置(インジケータ: デジタル表示) 背面ミラー 手すり
セーフティ機能	戸開放時間の延長 戸閉速度の低減 自動着床修正装置 光電式多光軸ドアセンサー

建築工事
1. 昇降路の築造工事。 (コンクリート打ち詰りにより必要となるはつりまたは肉付け工事) 戸開き不能時放出運転 昇降路のコンクリート強度は 21N/mm ² (FC21)以上。 昇降路のコンクリート壁厚は 150mm以上。 昇降路の壁(囲い)は、5cm ² の任意の面に直角方向の外力(300N)が作用しても15mmを超える変形及び塑性変形を生じない構造とする。
2. 各階出入口(インジケータ、押印用孔含む)の孔あけ工事。
3. 各階乗場出入口枠周囲のモルタル詰めもしくはロックウール詰め工事。
4. 乗場階付後の出入口廻りの壁・床及び建築物補修仕上工事。
5. 屋上・開放廊下等直接外気と接する乗場における雨水よけ設備工事。 (排水口・水勾配・庇など)
6. ビット内防水仕上工事。およびビットが深い場合の埋め戻し工事。 (エレベータ工事の着工前に完了のこと) ・防水厚は 25mm以下。
7. 昇降路頂部の荷吊り用ビーム(30kN)設置工事。
8. 鉄骨構造の昇降路に於ける鉄骨材の耐火処理工事及び耐火材の飛散防止処理工事。
9. レール支持用()の設置工事。
10. 敷居受材設置工事。

設備工事
1. エレベータ受電箱までの動力電源・照明電源・接地線の引込み、並びにつなぎ込み工事。
2. 昇降路外のインターホン・非常ベル、その他エレベータに必要な配管配線工事。
3. ビット点検用コンセント設置工事。
4. 昇降路頂部の煙感知器設置工事。(昇降路頂部より点検が可能なる事)
5. エレベータ遠隔監視用電話線(電話中継盤から監視ユニット設置場所までの)配管配線工事。

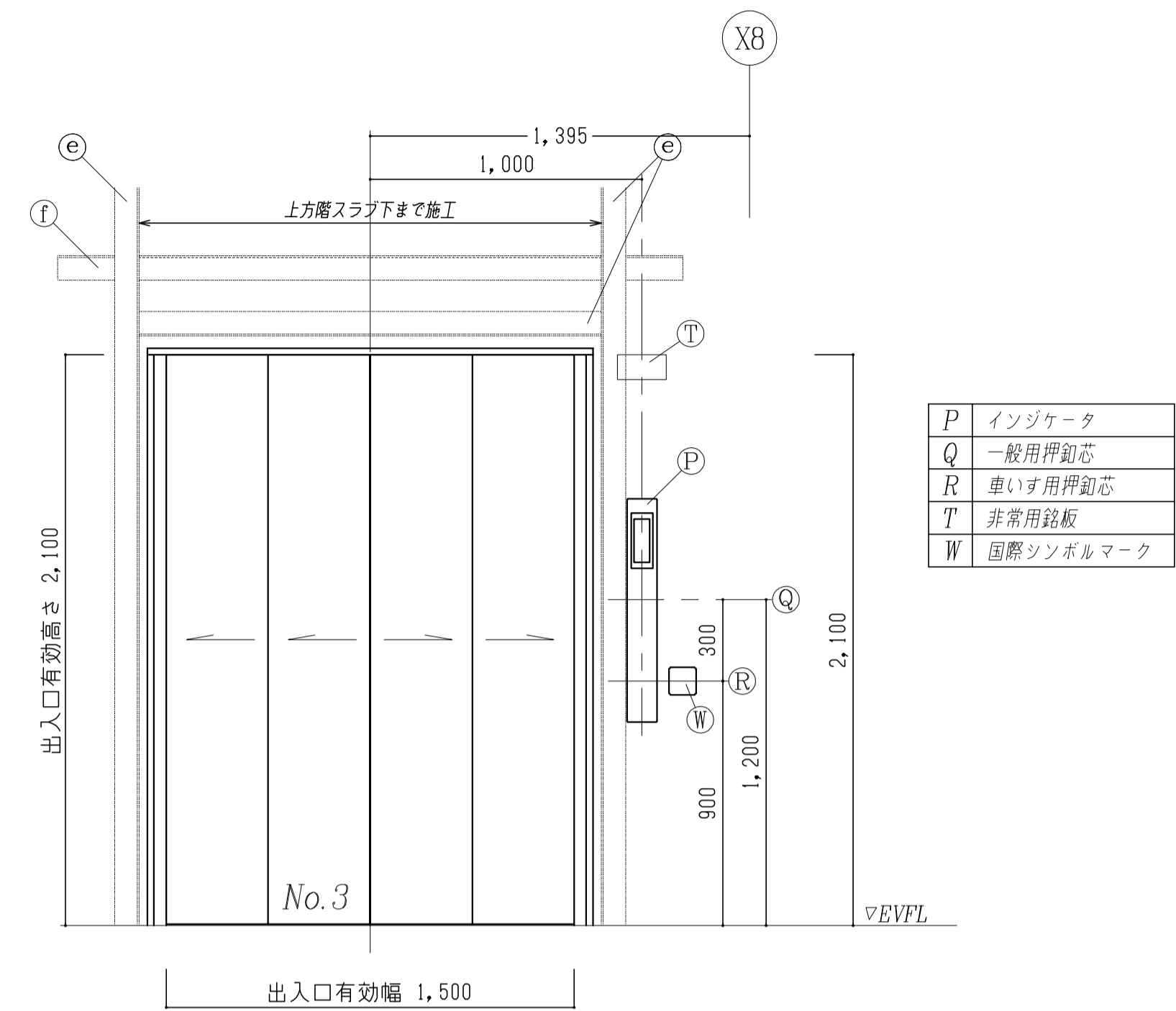
注意事項
1. 昇降路内に他の用途の配管、ダクト設置不可。昇降機に必要な配管設備にあつては、昇降機の機能に支障無きよう設置すること。 また、昇降路壁にはエレベータ以外の電気・水道等の配管・器具類を埋め込み不可。
2. エレベータ受電箱における電源電圧の変動は±5%以内、照明用は±2%以内、電圧不平衡率は5%以内に保つよう電源を設置すること。
3. 昇降路内温度は40℃、湿度は月平均90%・日平均95%を超えないようにすること。
4. 昇降路には有差ガスや甚だしい塵埃等が入らないようにすること。
5. 昇降路および出入口は風雨に直接さらされたり、電分の影響を受けないようにすること。
6. エレベータ機器の搬入に支障のない経路を計画すること。 (必要に応じてコンクリート孔あけ、および埋戻し工事)

工事分担表(●印を適用する。) 凡例 A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事 EV: 建築工事のうちのエレベータ設備工事を示す

昇降機関連	A	E	M	EV	備考
昇降機の躯体	●				
昇降路内ビット 防水・集水機	●				
点検用タラップ				●	
各階出入口穴あけ・同補修	●				
三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				●	
出入口扉・三方枠及び扉板				●	
出入口扉・三方枠及び扉板の固定用鋼材	●				
昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱				●	
他昇降路内の鋼製部材一式				●	
昇降路が5造の時の中間ビーム及びブラケット受けベース	●				
機械室内大梁又は昇降路内にフックの取付(フックを含む)	●				
ホール押印・インジケータ・鋼索などの壁開口	●				
点検用コンセント、煙感知器		●			
EV制御盤(EV機械室内又は昇降路内等)への動力・照明用電源、アース、防災信号、伝送設備(館内放送用)の配管・配線工事		●			
EV監視盤又は警報盤から、EV制御盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事		●			
EV制御盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用(電話回線)及び緊急地震速報受信用の配線工事		●			

■スケジュール管理(特記仕様)

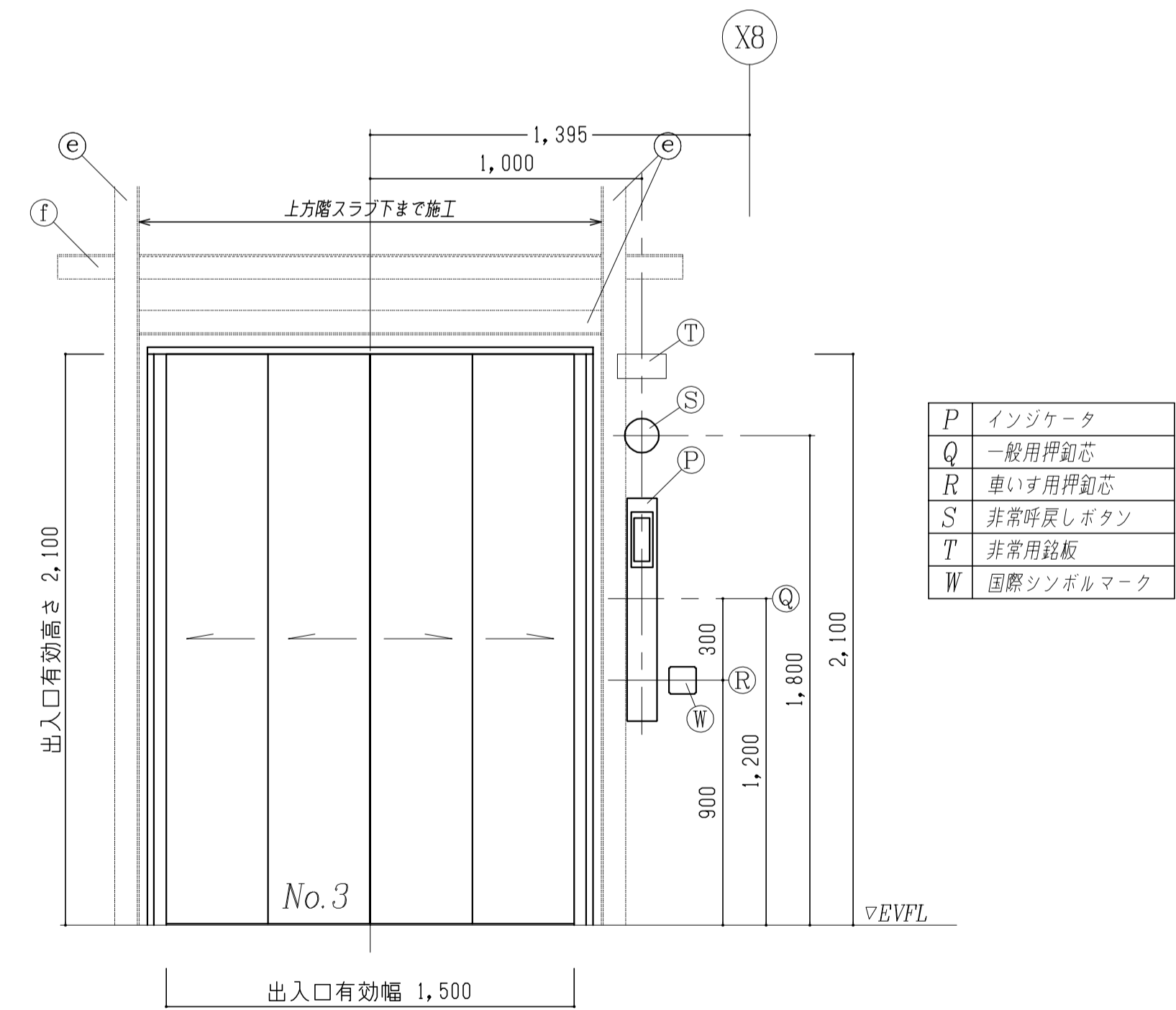
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1・2号機エレベーター(メインメンテナンス制)										3階: 9階以外停止														
*エレベーター内セキュリティテンキー設置																								
3号機エレベーター(サブメンテナンス制)																								



(1-10F) 出入口正面図 s=1/20

P	インジケータ
Q	一般用押印窓
R	車いす用押印窓
T	非常用鏡板
W	国際シンボルマーク

e	L-90×90×7	(建築工事)
f	L-90×90×7	



(B1F) 出入口正面図 s=1/20

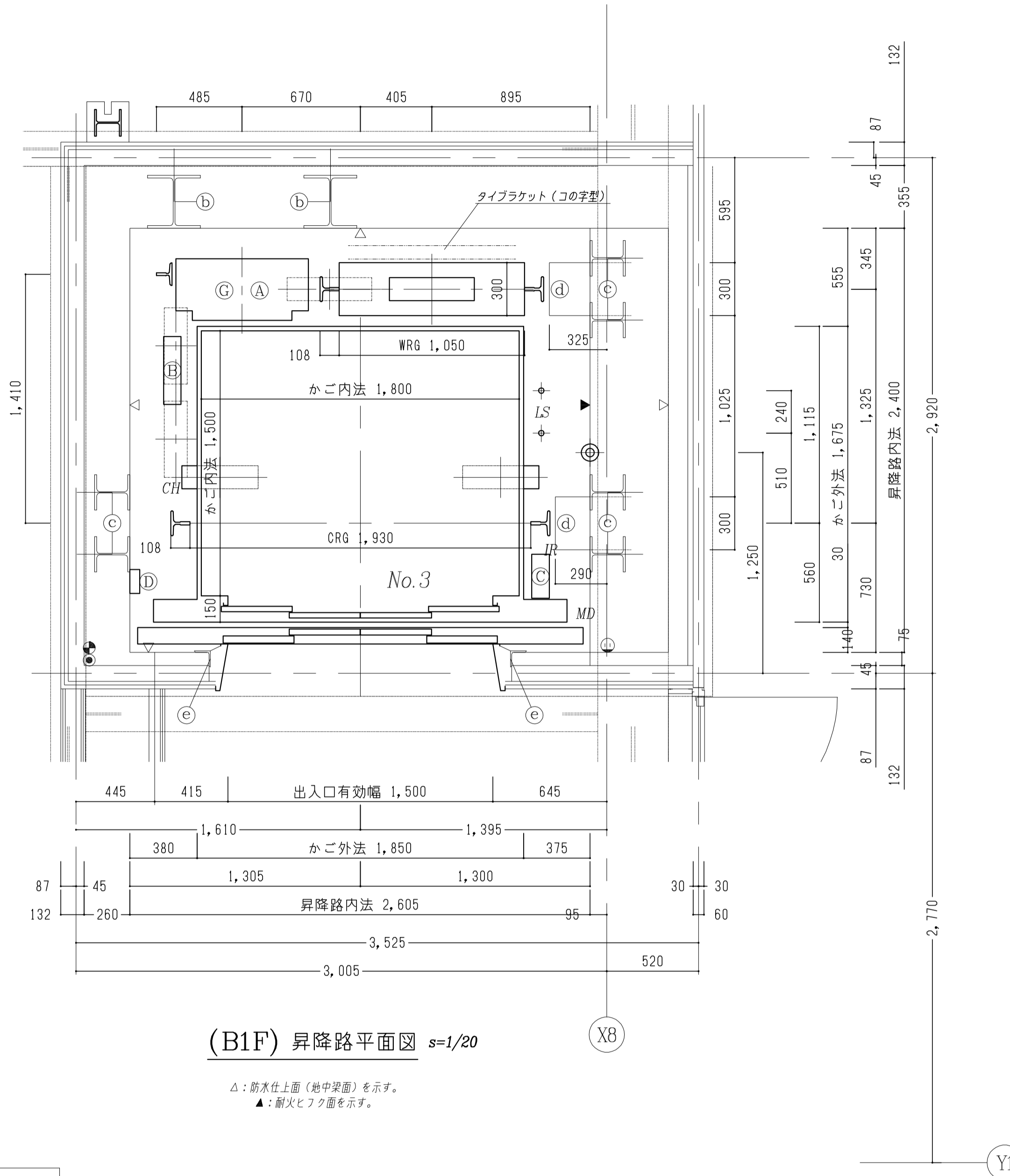
P	インジケータ
Q	一般用押印窓
R	車いす用押印窓
S	非常呼戻しボタン
T	非常用鏡板
W	国際シンボルマーク

工事名	吹田市北部消防庁舎等複合施設建設工事		
図面名	3号機エレベーター詳細図(1)		
設計	縮尺	A1: 1/20	A3: 1/40
	図面番号	ELV-005	
令和 年 月 日			

No.3

電源設備 (1台当たり) 【電気工事】				
記号	種別	線種等	引込み高さ 引出し長さ	
Ⓧ	動力用電源	3φ 3W AC/GC 200V 60Hz	B1FL+100 3500mm	
		幹線サイズ (mm ²)		14 22 38
		幹線こう長 (m)		47 72 118
		電気室ブレーカ (A)		50
		接地線 (mm ²)		3.5
		電源設備容量 (kVA)		7.0
		動力用自家発電容量 (kVA)		50
Ⓧ	照明用電源	1φ 2W AC/GC 100V 60Hz	B1FL+100 3500mm	
		照明用電源容量 (kVA)		1.0
Ⓧ	クーラー用電源	1φ 2W AC 200V 60Hz	B1FL+100 3500mm	
		クーラー用電源容量 (kVA)		2.0
Ⓧ	ビットコンセント	AC100V 10A 1個 (防水型)	B1FL+200 6000mm	
Ⓧ	電話回線用配線	PVC0.9-2C	B1FL+100 6000mm	
Ⓧ	監視用配線	FP1.2-10C	B1FL+100 8000mm	
		+HPS [シールド] 1.2-20Pr		
Ⓧ	火災発生信号用配線	HP1.2-2C	B1FL+100 8000mm	
		ITVモニター用配線		
Ⓧ	放送設備用配線	HP1.2-3C	B1FL+100 8000mm	
		基準階専用配線		
	無電圧1A接点			

- 高調波対策
商用装置電流と高調波ノイズの影響を低減するため、下記対策を講じること。
- 漏電遮断器等を設置する場合は「インバータ対応型」とし、感電電流値は昇降機1台あたり50mA (感度設定値100mA相当)の漏れ電流とすること。
 - 昇降機と同一電源トランスを使用している機器の漏電遮断器、漏電警報器にも「インバータ対応型」を使用すること。
 - 昇降機の動力線と弱電機器の電源・信号線は、平行配線不可とする。やむを得ず平行配線する場合は、1m以上離すこと。
 - 昇降機の電源トランスと弱電機器の電源トランスを分離すること。
 - 昇降機のアース線と弱電機器のアース線は、各々独立して配線のうえ、接地すること。(接地極は同一。)
 - 昇降機の昇降路や動力線の近くにラジオや通信機器のアンテナを設置不可とする。



(B1F) 昇降路平面図 s=1/20

△: 防水仕上面 (地中梁面) を示す。
▲: 耐火ヒコク面を示す。

ビット部反力 (kN) : 長期荷重

R1	R2	R3	R4	R5
42	46	51	44	23

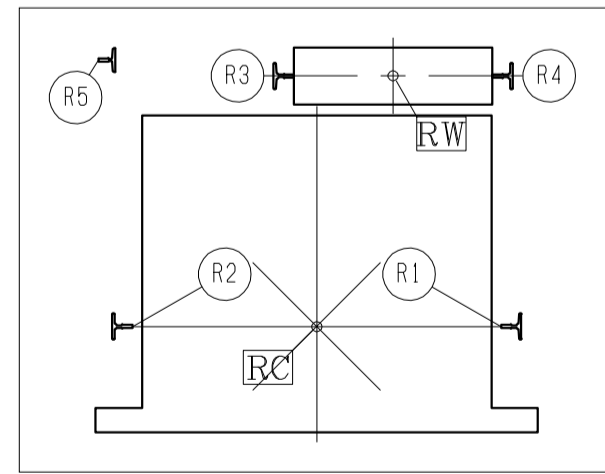
ビット床衝撃力 (kN) : 短期荷重

RC	RW
151	139

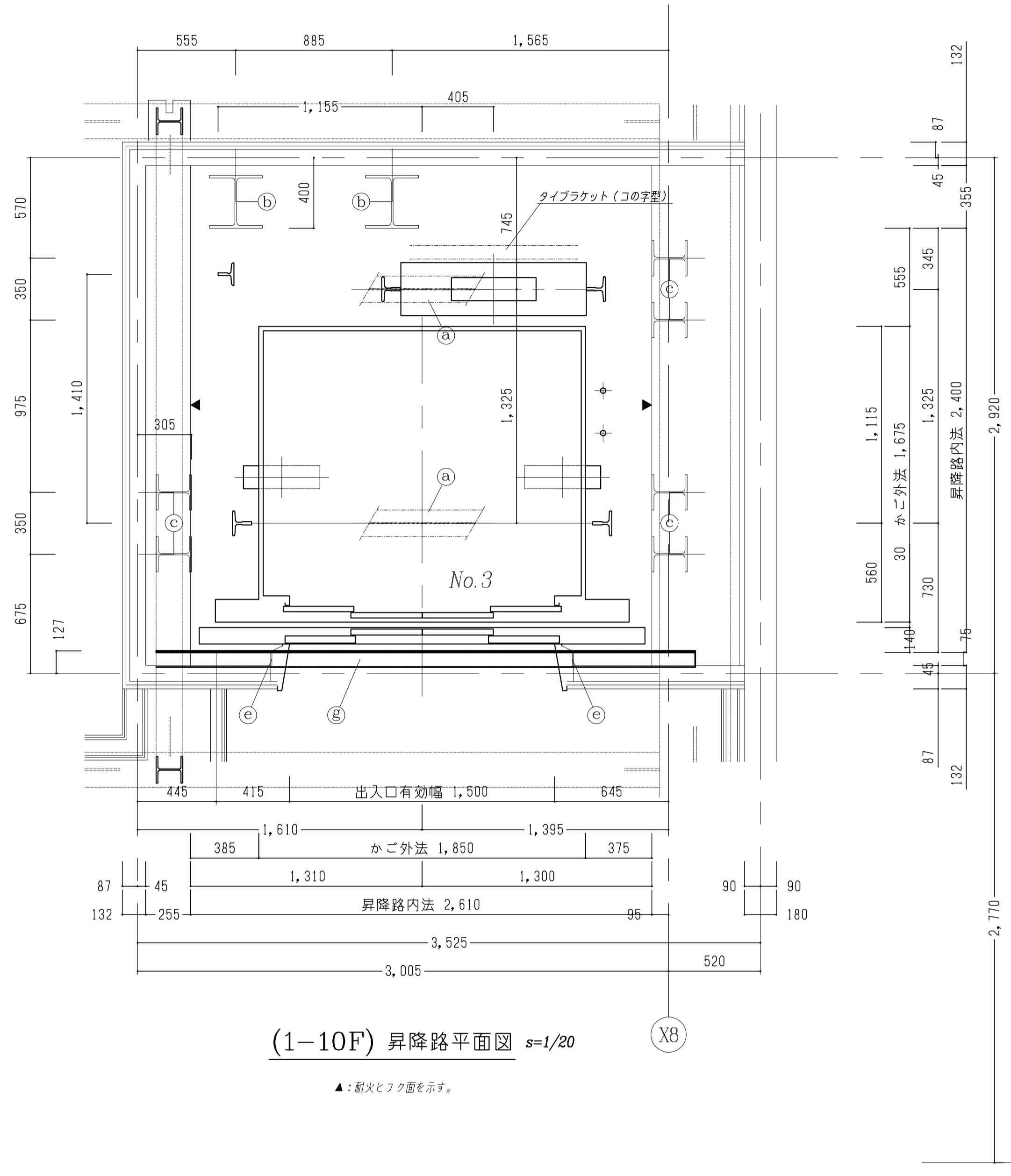
レールに作用する荷重値 (kN)

Py	Px	
	Py	Px
かご	13.7	7.3
おもり	19.9	10.0
柱	5.3	2.7

短期荷重による建築部材のたわみは5mm以下とすること。



A	巻上機	(EVI事)
B	制御盤	
C	受電箱・ビットクランプ	
D	地震感知器	
G	インバータ盤	



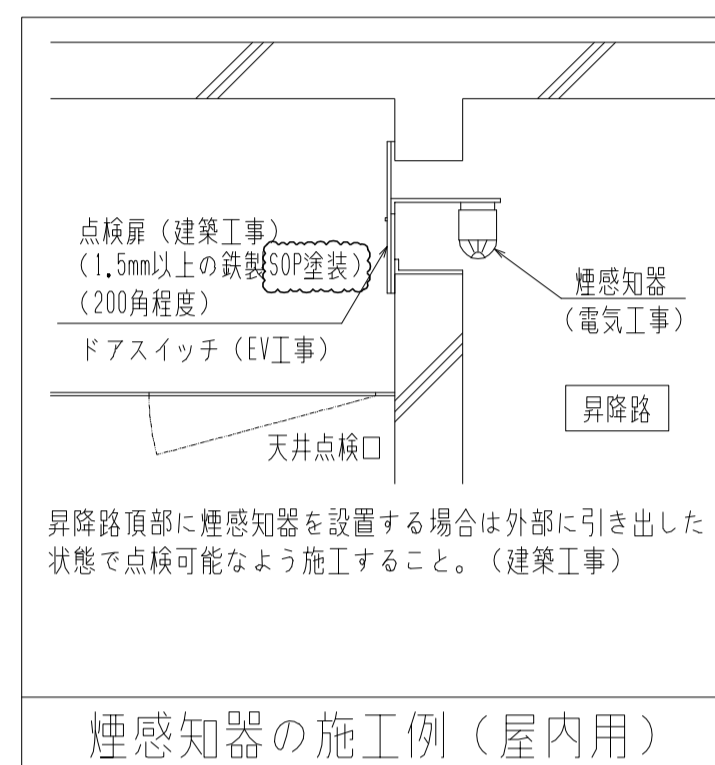
(1-10F) 昇降路平面図 s=1/20

▲: 耐火ヒコク面を示す。

a	30kN用リビコン	(建築工事)
	{H-200×200×8×12(SS400)}	
b	H-300×300×10×15	
c	H-200×200×8×12	
d	16t-フラスター-PL	
e	L-90×90×7	
g	L-90×90×7	

質疑NO.59 | 1057

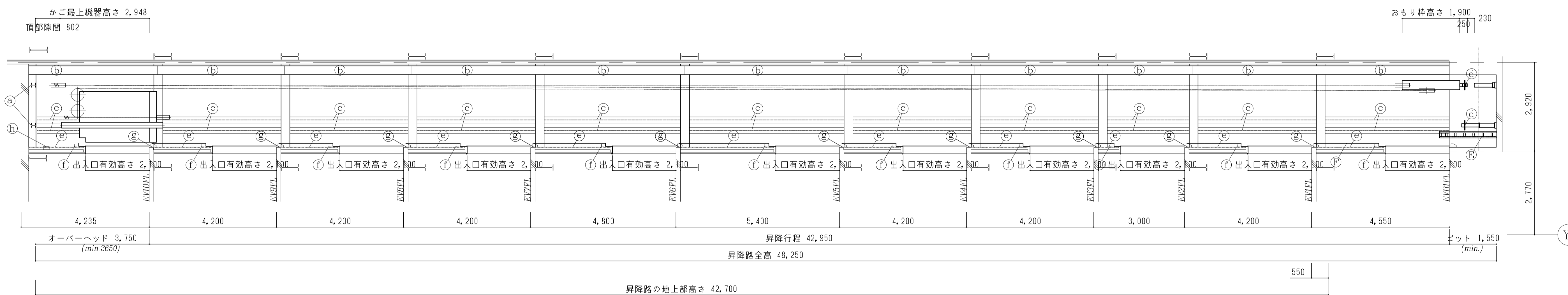
工事名	吹田市北部消防庁舎等複合施設建設工事		
図面名	3号機エレベーター詳細図(2)		
設計	縮尺	A1:1/20	A3:1/40
	図面番号	ELV-006	
令和 年 月 日			



煙感知器の施工例 (屋内用)

a	30kN 吊りビーム	(建築工事)
b	H-300×300×10×15	
c	H-200×200×8×12	
d	16t-ファスナー-PL	
f	L-90×90×7	
e	L-90×90×7	
g	L-90×90×7	
h	煙感知器	(電気工事)

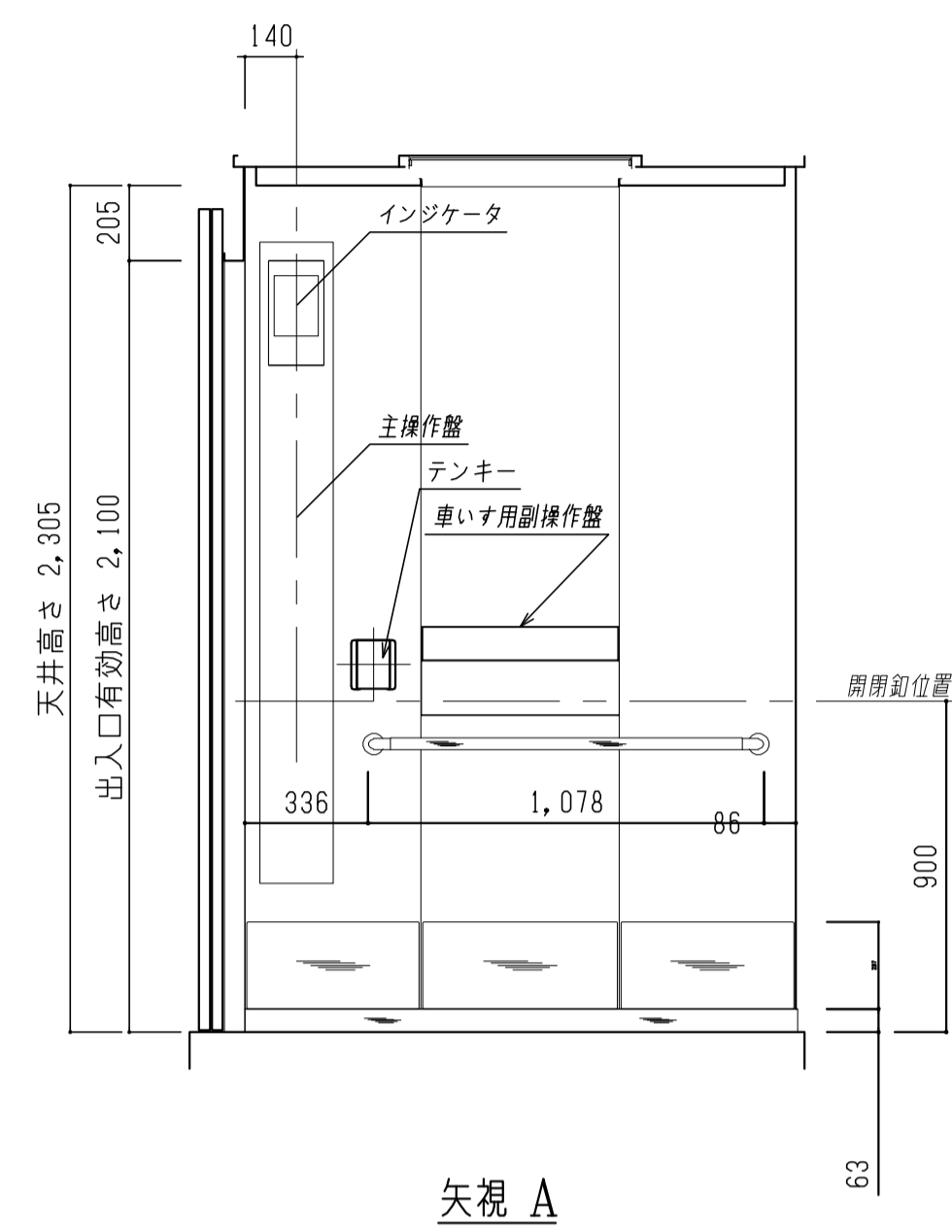
E	クランプ	(EV工事)
F	フェッシャープレート	



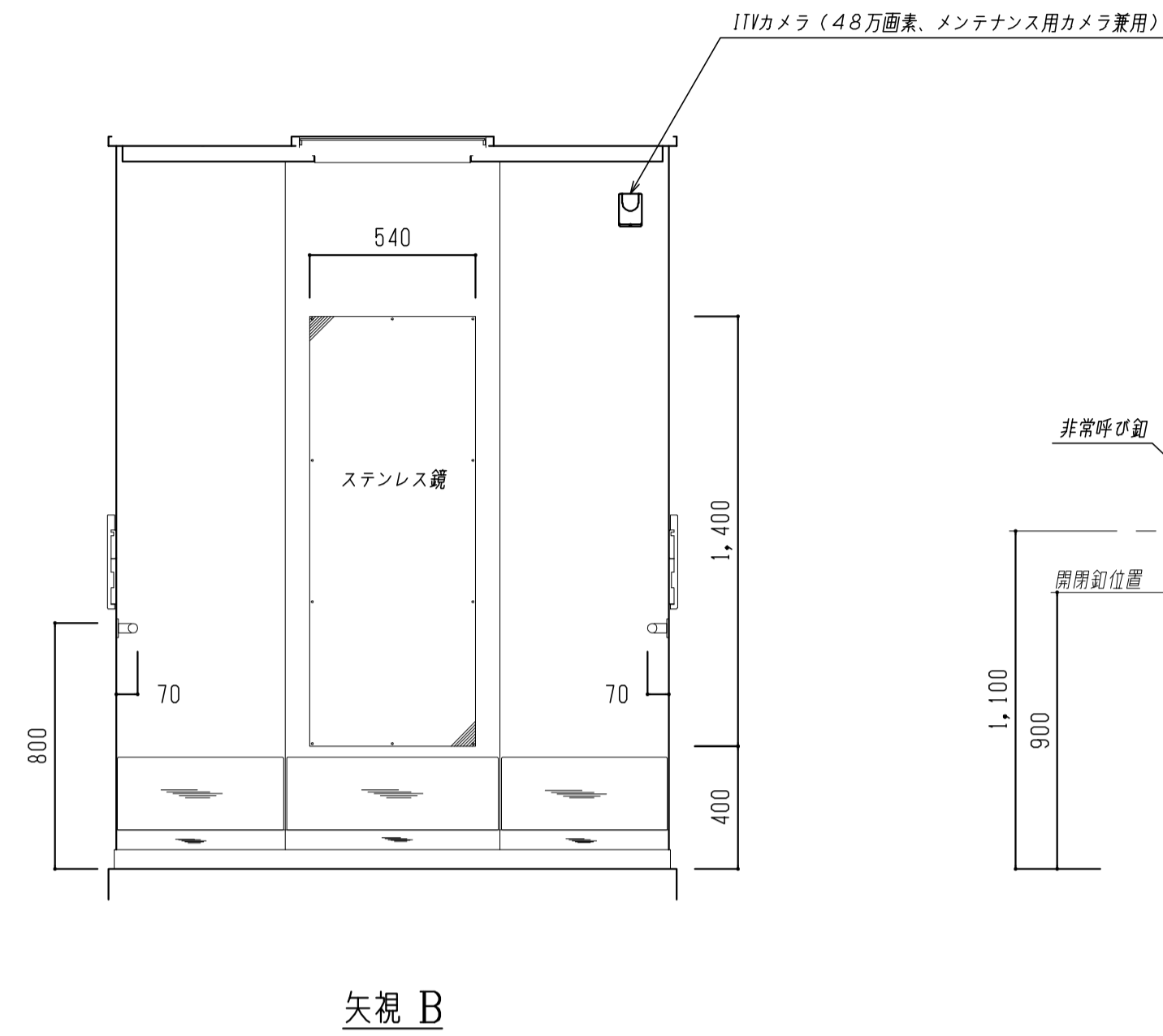
昇降路断面図 s=1/70
No.3

質疑NO.1104

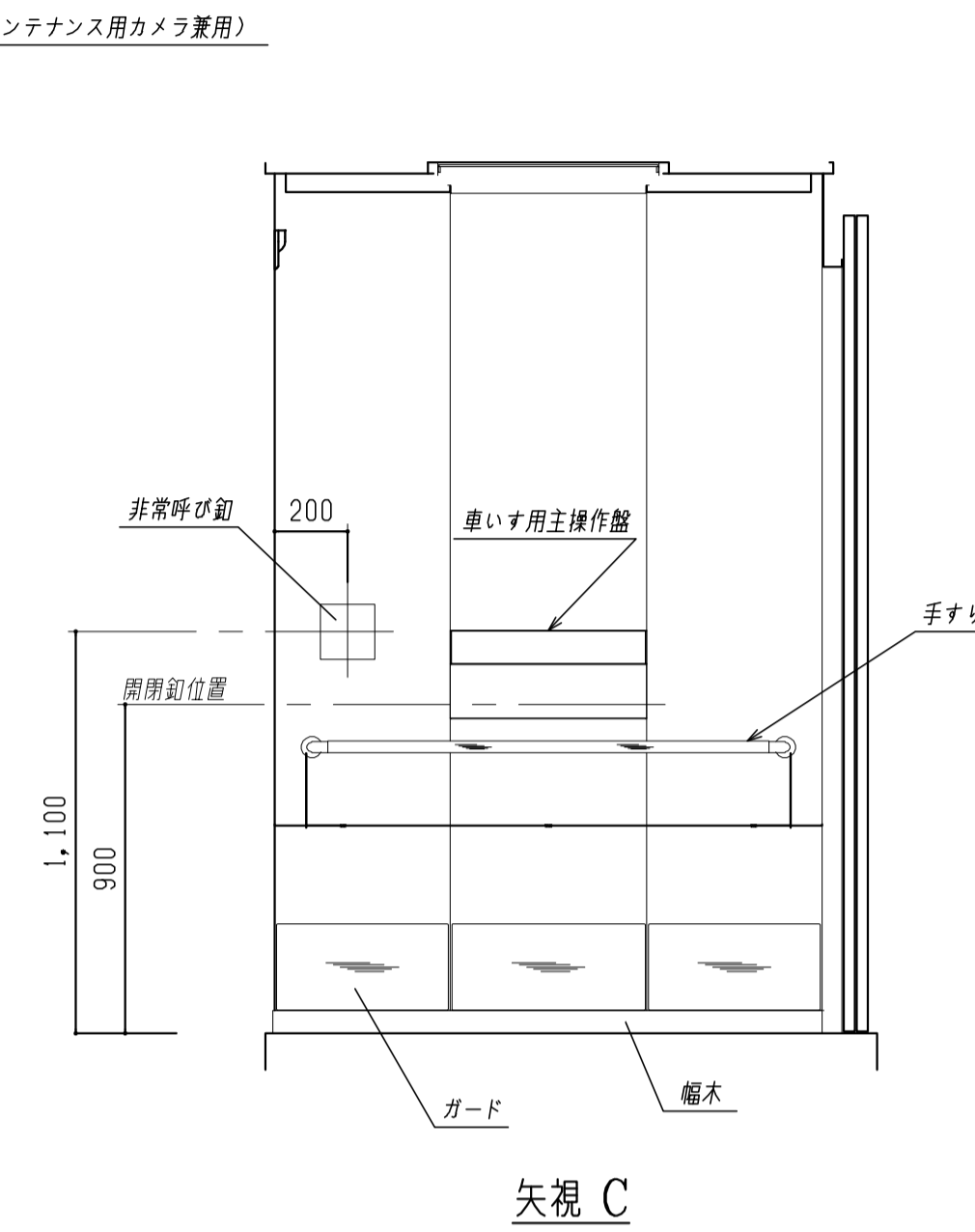
工事名	吹田市北部消防庁舎等複合施設建設工事		
図面名	3号機エレベーター詳細図(3)	縮尺	A1:1/70 A3:1/140
設計		図面番号	ELV-007
	令和 年 月 日		



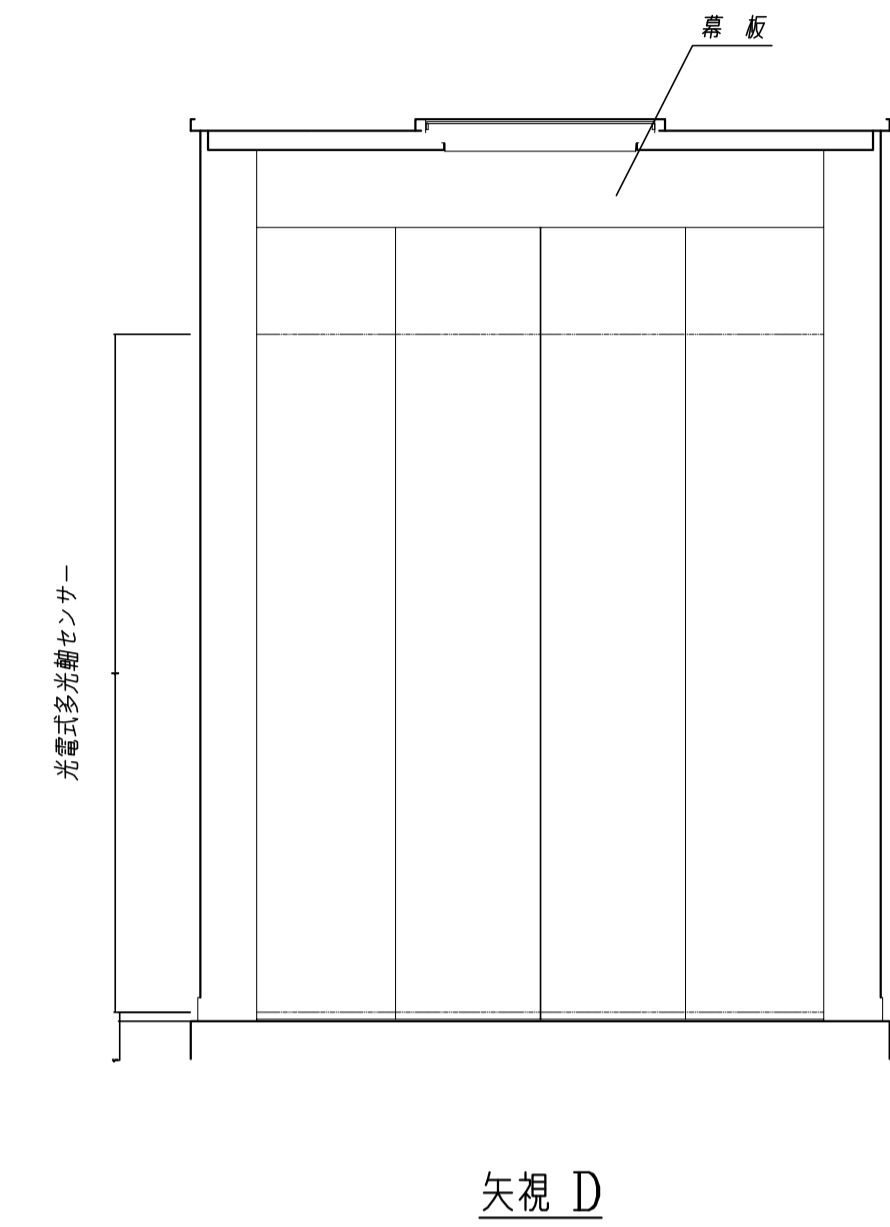
矢視 A



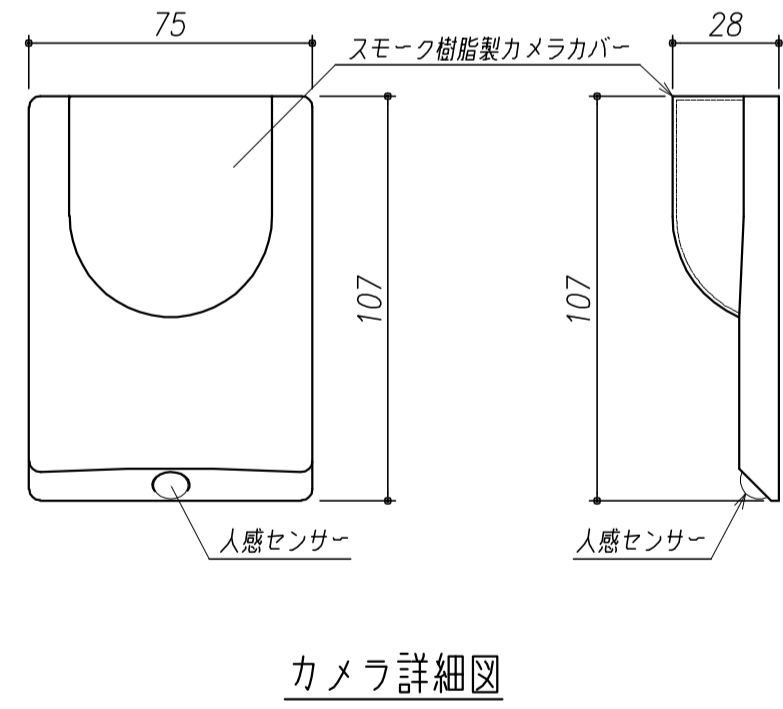
矢視 B



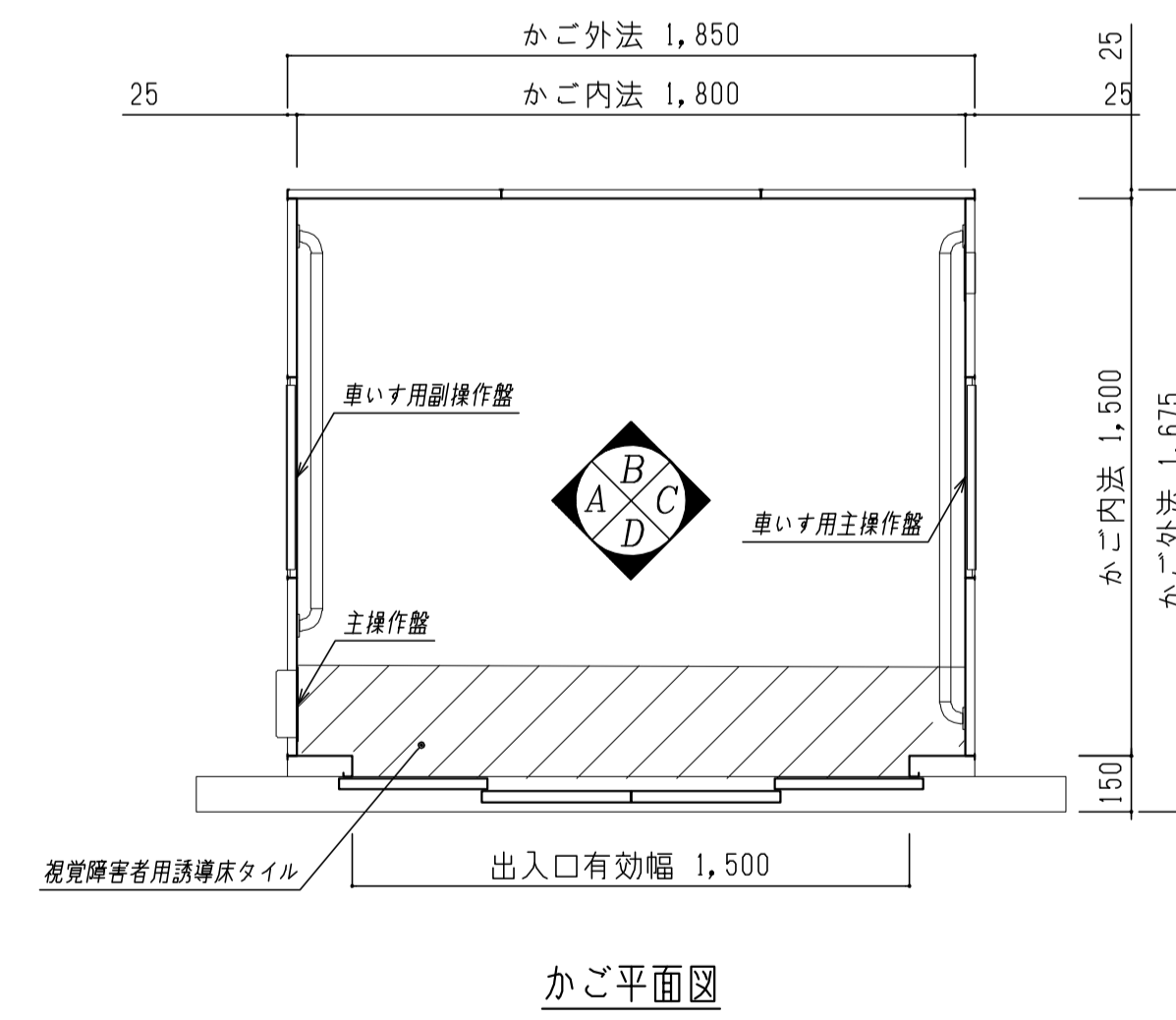
矢視 C



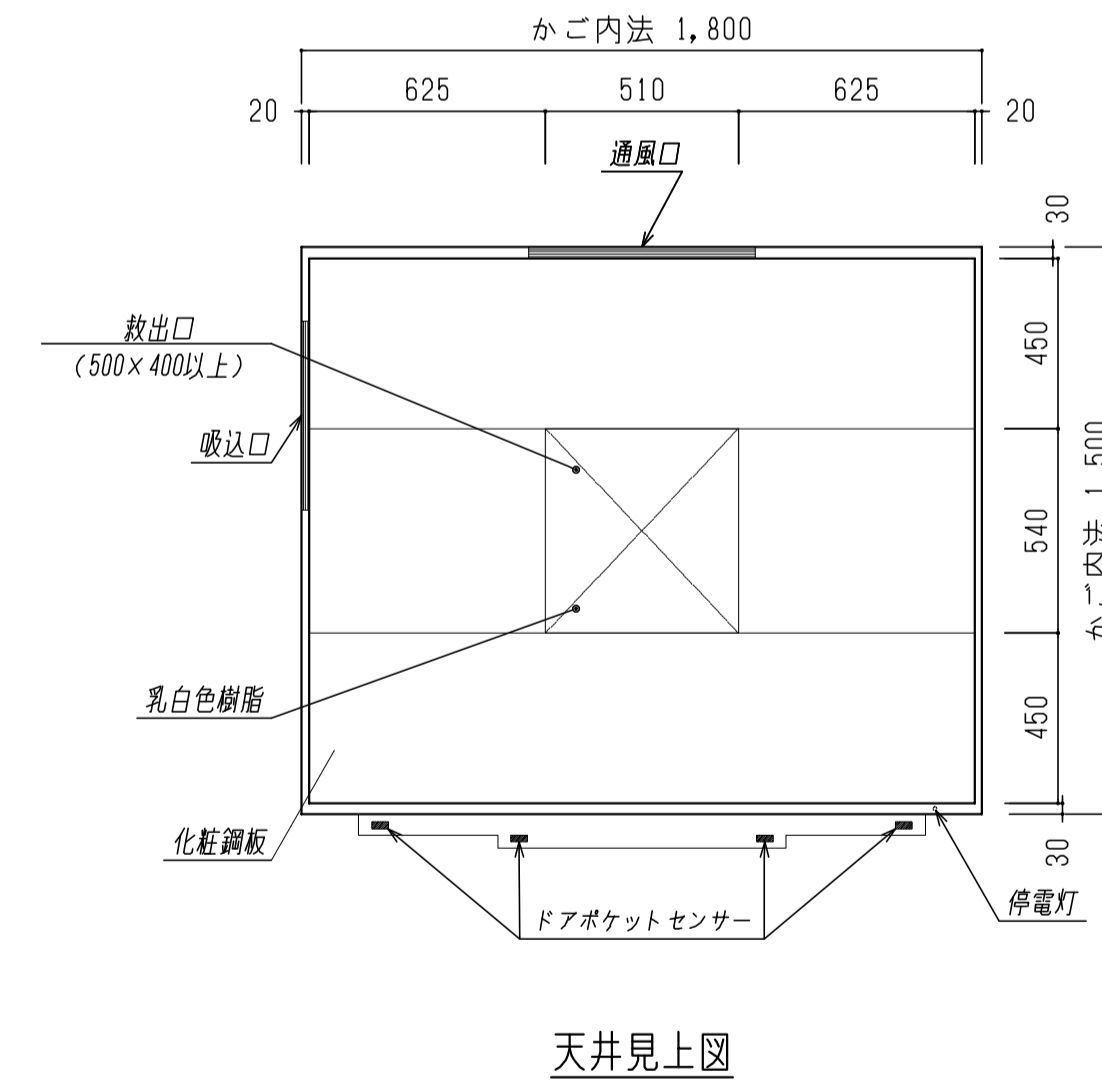
矢視 D



カメラ詳細図



かご平面図



天井見上図

かご内室図

s=1/20

工事名	吹田市北部消防庁舎等複合施設建設工事		
図面名	3号機エレベーター詳細図(4)	縮尺	A1:1/20 A3:1/40
設計		図面番号	ELV-008
	令和 年 月 日		